会計事務所のリスクマネジメントをバックアップ!

ファルクラム 第22回 租税法研究会

~映画フィルムを用いた租税回避事例・職業専門家の必要経費~

最近の注目裁判例などを概観しますと、すでに解決がついていたのではなかったのか、と思われるような 点を争点とする事例が訴訟において議論されております。そこには、法律的な議論が十分になされないまま の先例の見直しもあるわけです。無批判に先例によることのリスクを感じずにはいられません。

そこで、今回は、大変注目されたこの秋の東京高裁判決を素材に、職業専門家の団体会務に係る費用の必要経費性が争われた事例分析からご自身の税務処理を検証しましょう。また、映画フィルム訴訟として有名な租税回避事例を素材として租税回避は明文の根拠なく否認され得るのか検討してみたいと思います。

◆日程·会場等 2012年12月8日(土)14:00~16:30

参加費:30,000円(ファルクラム研究員(会員事務所2名まで)無料)

〈会場〉アリアル五反田駅前ビル(下記地図参照)

〈住所〉東京都品川区西五反田1-2-9

講師:ファルクラム代表理事 国士舘大学法学部教授 酒井 克彦

- ●映画フィルムを用いた租税回避事例—最高裁平成 18 年 1 月 24 日第三小法廷判決
- ●弁護士が弁護士会活動等に要した費用の必要経費性が争われた 事例—東京高裁平成 24 年 9 月 19 日判決

その他、グループ討議によるディスカッションを実施します。



JR 線·東急池上線五反田駅から徒歩 1 分 浅草線五反田駅 A1 出口から徒歩 30 秒

◆主 催:一般社団法人ファルクラム

(HPをご覧ください http://www.ful-crum.info/) 所在地:〒154-0017 世田谷区世田谷 4-14-24-504

研究員(会員事務所)募集

(研究報告者・聴講者)

事例研究・判例研究を通じて、事務所の リスク回避を考えましょう。

研究内容:

租税法に関する様々な裁判例の研究を 通して、租税法の考え方を習得する望得する を習得する報告を習得する を開催し、そこで、研究報告者 を開催し、そこで、研究報告者者 で19個研究を行い、毎回2本区で を関係でではる 判例評釈の報告を基に、提示された で2を にてグループディスカッカ にてグループディスカッカ、 にてグルーガルを を入れて の構成などを通じて の構成などを の

募集内容:

- ★ 研究員は毎月募集します。
- ★ 研究員(会員事務所)には毎月自宅学習 用 DVD が送られます。その他、出席でき ない方には、セミナー実況 DVD をお送り しますので、ご多忙な方でも、遠方の方で も安心してご参加いただけます。
- ★ 完全通信制の「通信ファルクラム」を 始めました。ご相談ください。
- ★ お試し参加制度(無料)もございます。

◆お申込方法 以下の必要事項をご記入の上、FAXにてご返信ください。

ご芳名		事務所名	
ご住所	会員の方はご芳名・TEL・参加者のみの記載で結構です。		
TEL		FAX	
E-mail			
参加者			

お問い合わせ:一般社団法人ファルクラム(E-mail:jimu@ful-crum.info) 03-5799-4588(9~17時) 土日祝除く



お申込みFAX番号:03-5799-4597 (随時受付)

<送信前にFAX番号を再度、ご確認ください。>